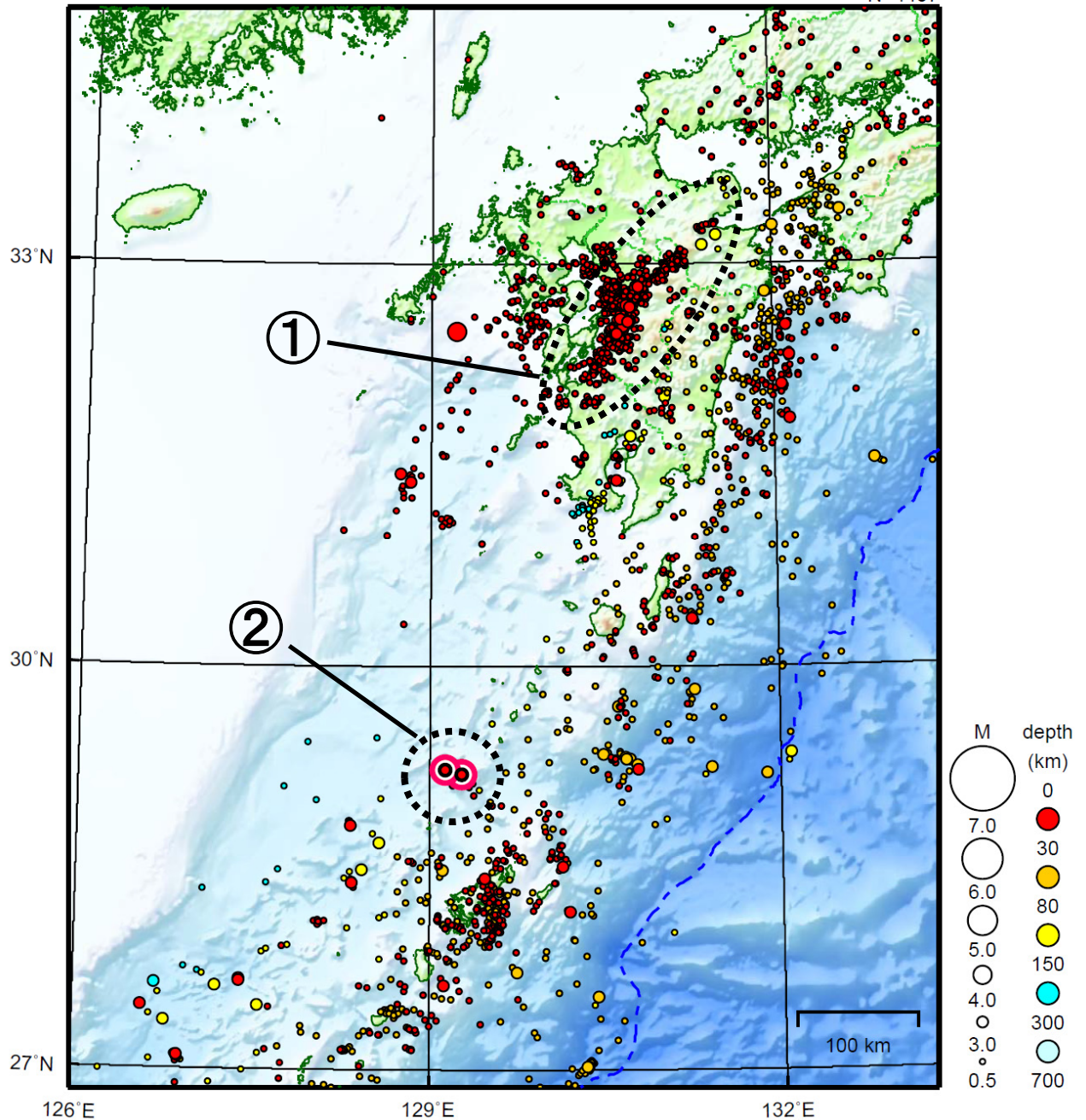


九州地方

2016/12/01 00:00 ~ 2016/12/31 24:00

N=4407



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

- ① 「平成 28 年(2016 年)熊本地震」の活動域では、今期間震度 4 以上を観測する地震は発生しなかった。
- ② トカラ列島近海では、12 月 5 日 06 時頃から活発な地震活動がみられた。今期間に震度 1 以上を観測する地震が 55 回発生した。12 月 24 日には M3.5 と M3.0 の地震（いずれも最大震度 4）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

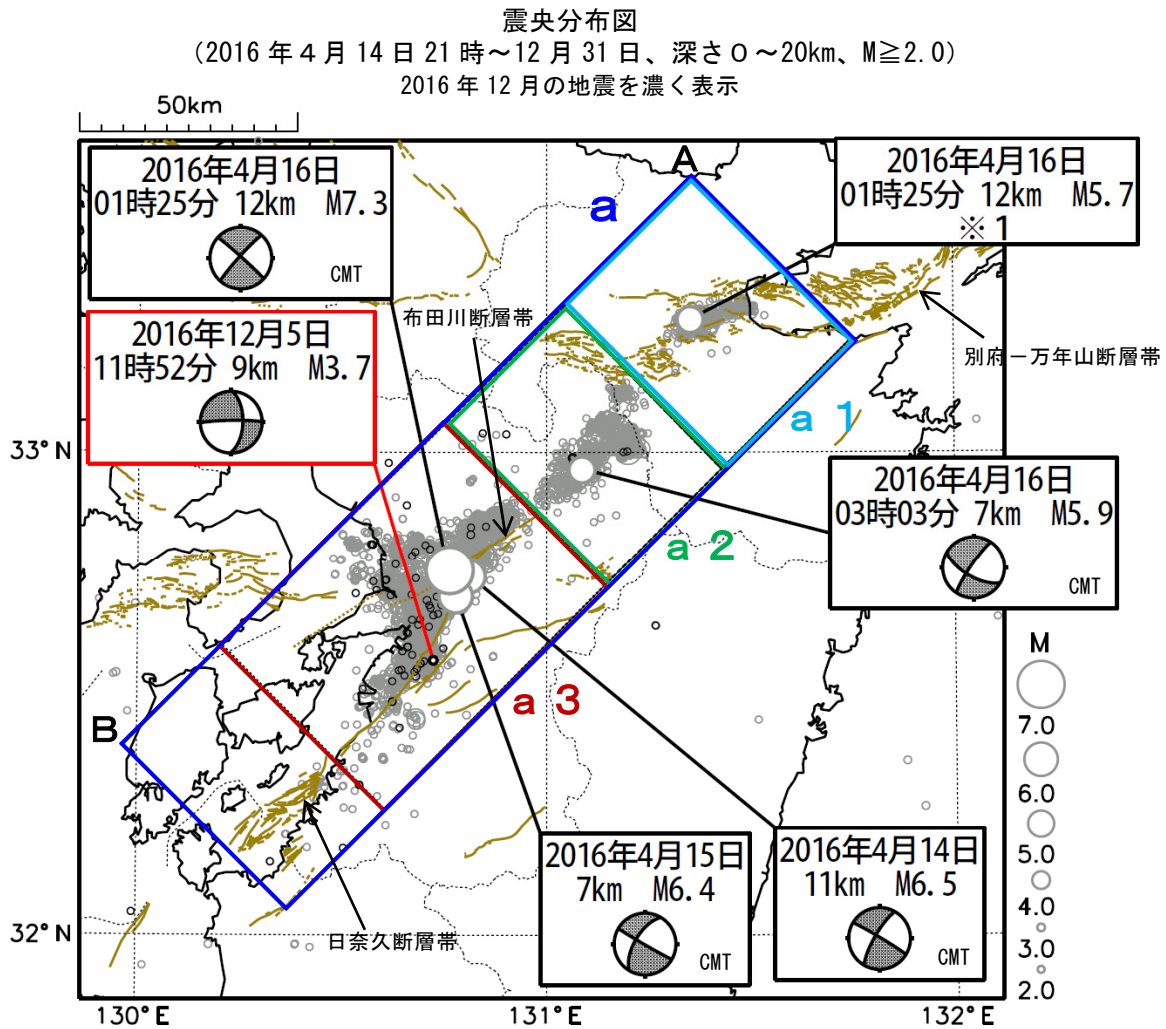
「平成 28 年（2016 年）熊本地震」

今期間、最大震度 3 以上を観測した地震は 3 回発生した。このうち最大規模の地震は、12 月 5 日 11 時 52 分に熊本県熊本地方で発生した M3.7 の地震（最大震度 3、深さ 9 km）である。この地震の発震機構は、北西－南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

熊本県熊本地方（領域 a 3）及び阿蘇地方（a 2）における「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の一連の地震活動は、全体として引き続き減衰しつつも、活動は継続している。大分県中部（a 1）の活動は低下した。

12 月中に震度 1 以上を観測した地震は 44 回（最大震度 3：3 回、最大震度 2：10 回、最大震度 1：31 回）発生した。なお、熊本県熊本地方及び阿蘇地方では、12 月に最大震度 4 を観測する地震が 0 回（11 月は 1 回）、最大震度 3 を観測する地震が 3 回（11 月は 1 回）発生した。

今回の一連の地震活動により、死者 178 人、負傷者 2,699 人、住家全壊 8,388 棟などの被害が発生した（12 月 28 日 11 時 00 分現在、総務省消防庁による）。

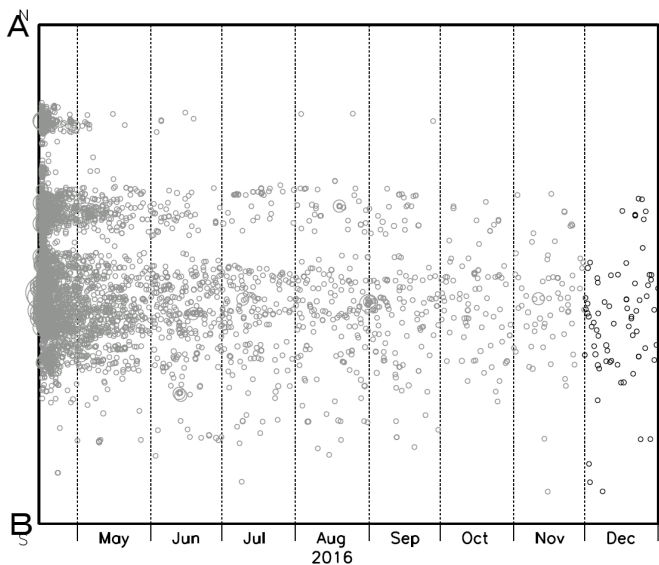


図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

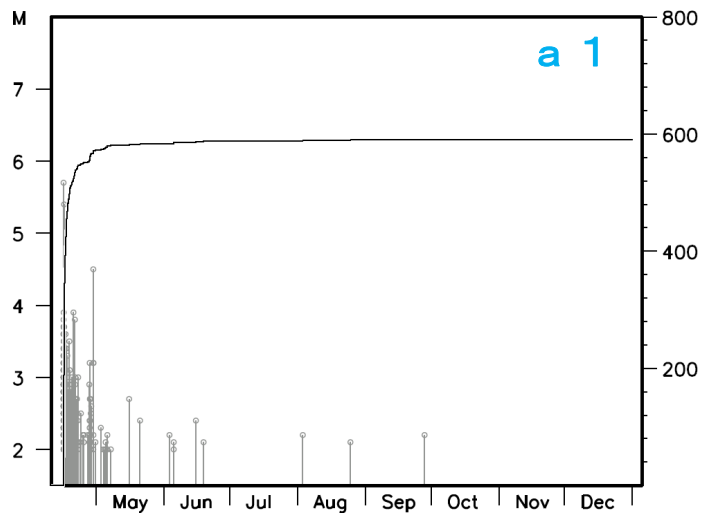
M6.0 以上の地震と各領域で最大規模の地震（12 月の地震は最大規模の地震）に吹き出しをつけている。

※1 M7.3 の地震の発生直後に発生したものであり、M の値は参考値。

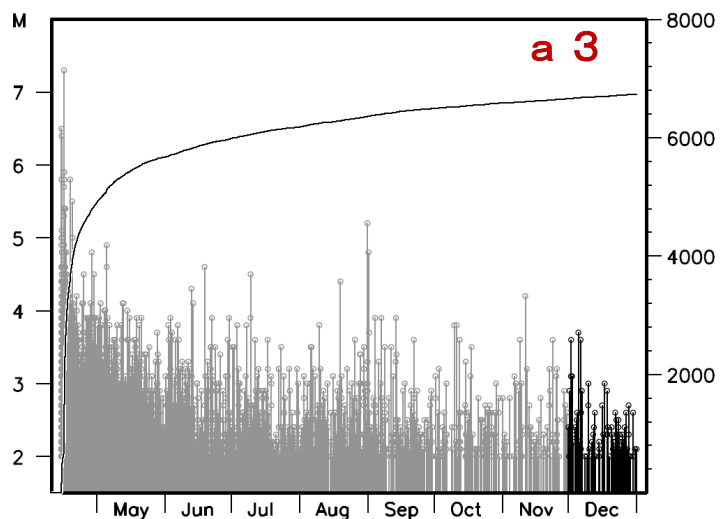
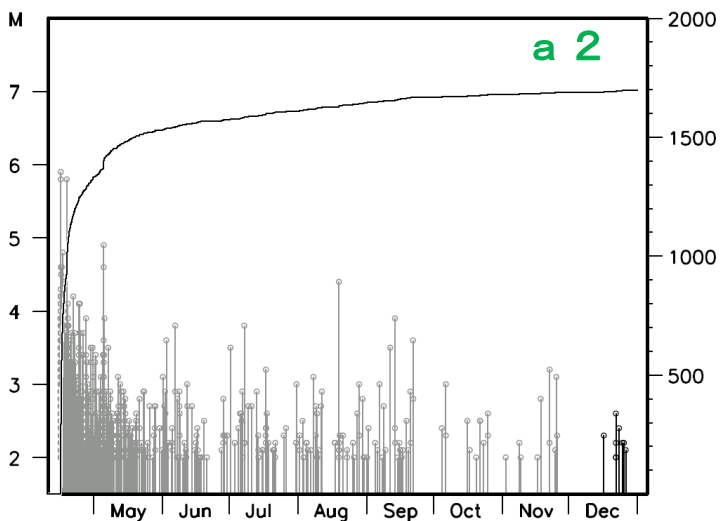
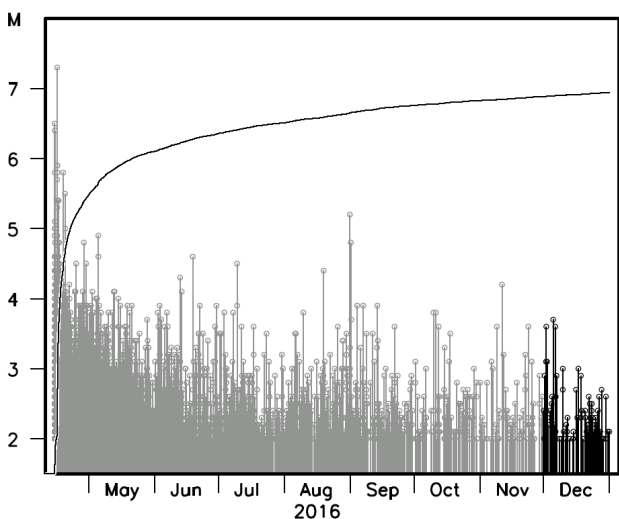
領域 a 内の時空間分布図 (A-B 投影)
(2016 年 4 月 14 日 21 時 ~ 12 月 31 日)



領域 a1, a2, a3 内の M-T 図及び回数積算図
(2016 年 4 月 14 日 21 時 ~ 12 月 31 日)

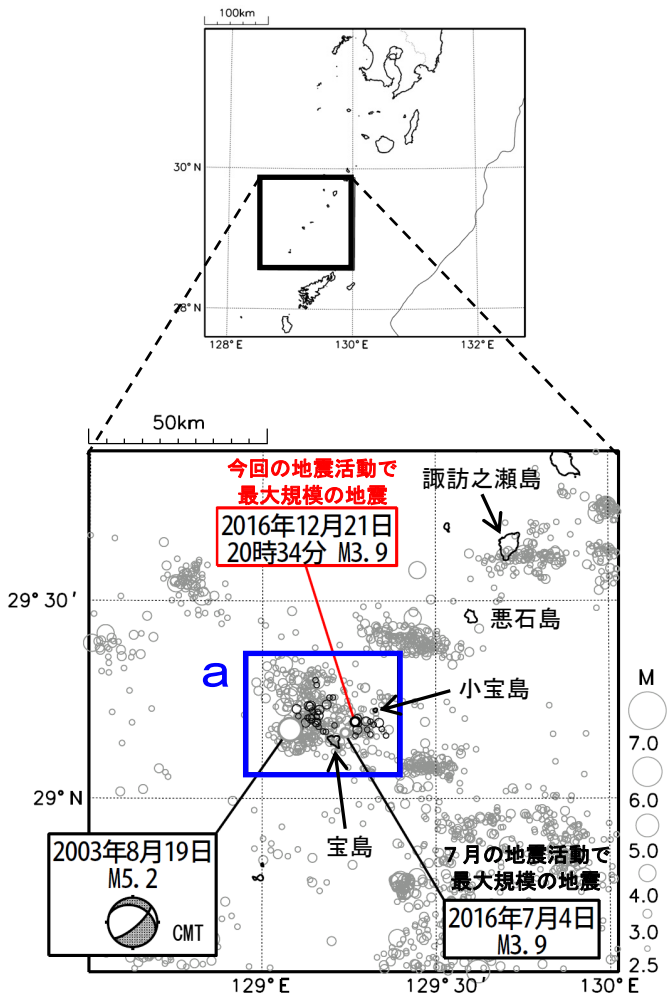


領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



トカラ列島近海の地震活動（宝島・小宝島付近）

震央分布図
 (1997年10月1日～2016年12月31日、
 深さ0～30km、 $M \geq 2.5$)
 2016年12月の地震を濃く表示

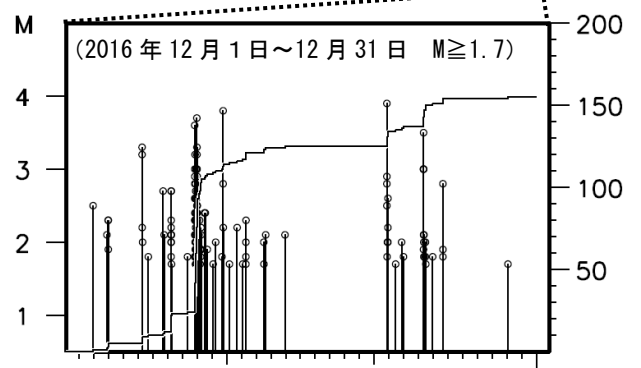
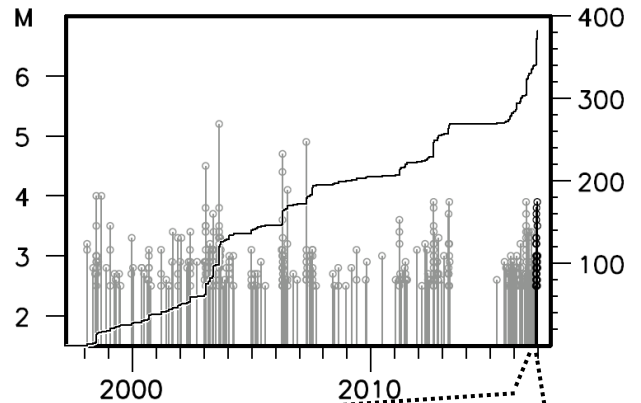


2016年12月5日06時頃からトカラ列島近海（宝島・小宝島付近）で地震活動がやや活発となり、12月31日24時まで最大震度1以上を観測した地震が55回（最大震度4：2回、最大震度3：5回、最大震度2：12回、最大震度1：36回）発生した。最大規模の地震は、12月21日20時34分に発生したM3.9の地震（最大震度2）である。

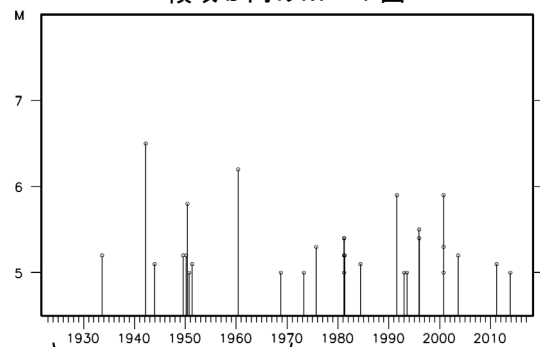
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震活動付近（領域a）では、時々まとまった活動がある。2016年7月4日にはM3.9の地震（最大震度3）を最大として、最大震度1以上を観測した地震が17回発生した。また、2003年8月には、M5.2の地震（最大震度4）を最大とする活動があった。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震活動周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生している。今回の地震活動の領域に近い悪石島付近では、2000年10月2日に発生したM5.9の地震（最大震度5強）を最大として、地震活動が活発となった。この地震活動により、水道管破損1箇所等の被害が生じた（総務省消防庁による）。

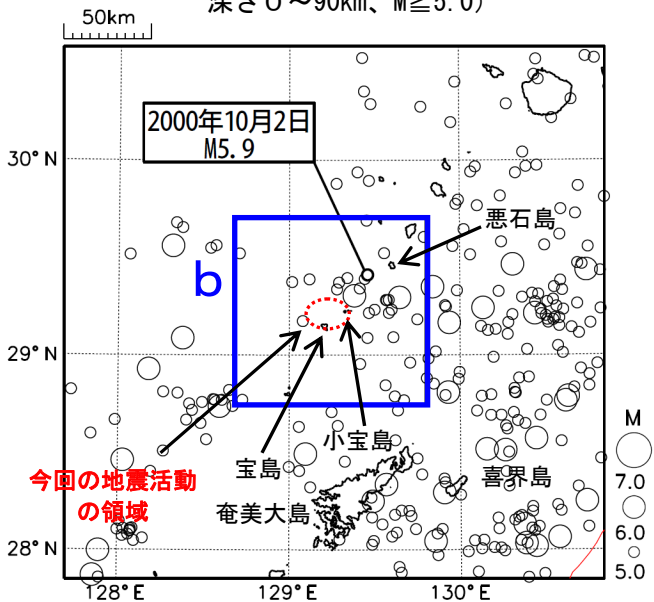
領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図



震央分布図
 (1923年1月1日～2016年12月31日、
 深さ0～90km、 $M \geq 5.0$)



(この期間は地震の検知能力が低い)

気象庁作成